



取締役

松房 由佳さん



(本社)

電気に関するお困りごと…

お客様のお話を伺いながら

一緒に考えて解決します

(令和6年12月取材)

◇御社の歴史を教えてください

当社は、昭和21年に創業しました。創業当時から「地域に密着した安心・安全の提供」をモットーにお客様のお困りごとにお応えし、お役に立ちたいと日々頑張っております。家庭のスイッチ交換から省エネ設備の販売・工事、公共工事まで幅広く事業展開をしています。女性電気工事士による迅速な対応とアフターサポートが好評で地域のお客様に喜んでいただいています。

◇「ものづくり」へのこだわりは？

当社のこだわりは、「強みを活かす」ことです。創業から今まで、地域交流のイベントなどを通じて、当社の強みである電気工事の伴う設備販売事業を伸ばすことで、企業規模を拡大させてきました。また、従業員の「強みを活かす」ことにも注力しており、本人の才能やこれまでの経験から担当部署を決めることで、新事業へのチャレンジができています。

◇従業員の人材育成について

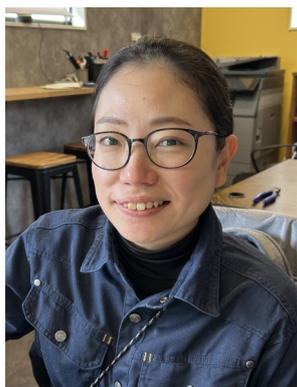
当社の社長は長年、高専の非常勤講師を勤めており、学生に最新の電気理論やCADを教えています。また、和歌山電気工事組合でも電気技術委員として、第1種、第2種電気工事士の受験対策講習会の講師をしています。

当社内でも若い従業員に技術、理論を正しく教えています。彼らからも社長に施工方法や設計などの質問をすることで、技術が身に付いています。



修了生の声(電気設備技術科 企業実習付コース)

令和6年6月修了 櫻井 佳那子さん



リノベーションの会社で働いていた関係で、電気工事需要の高まり、それに伴った暮らしの中の電気のニーズを感じていました。退職したときに次の仕事をどうするか決めていなかったのでも、自分の新たな可能性を求めて、ハローワーク説明会に参加しました。そこで、ポリテクセンターの電気設備技術科の説明を聞き、電気工事士の国家資格も取れるということを知り、応募を決めました。

◇この仕事に就こうとしている人にアドバイスを お願いします

電気工事は大変で難しいというイメージがあるかもしれませんが、楽しいことも多いです。仲間と一緒に施工方法や配線を考え、体を使って作業し、お客様に喜んでいただけます。今後の電気工事業界は、省エネ商材の普及や、ITに関わるネット環境の配線など、まだまだ電気工事士が期待され、さらなる進歩ができる業界です。経験豊富なベテランと新しい発想を持った若い人材が、お互いに協調し合える環境を見つけることが大切です。

◇ポリテクセンターから採用した感想は？

ポリテクセンターの企業実習で櫻井さんが当社を選んでくれたことが、採用のきっかけとなりました。実習を通じて、櫻井さんと一緒に仕事がしたいと思いました。櫻井さんは前職で営業やWEBマーケティングに携わっており、大学での学びも生かして、当社で新しい取り組みを行ってくれました。その一つが「防犯カメラ展示会」です。この展示会では櫻井さんがリーダーとなり、広報・マーケティング・セミナーの企画運営・見積もり作成・施工までを担当しました。結果として成約率が80%を超え、私たちも驚かされました。ポリテクセンターで培った電気工事士としての知識と、彼女の持つ能力を活かし、今後もさらに活躍できる場を提供していきたいと考えています。



ポリテクセンターの訓練は座学・実習共に初めて学ぶ人にわかりやすく、クラスの雰囲気も良かったです。社会人学校のように感じ、新鮮な気持ちで楽しく学ぶことができました。また、訓練中に休憩をこまめに取ってくれるので、無理なく学ぶことができてよかったです。

松房電機さんは、新事業へのチャレンジを積極的に進めていく企業姿勢があるので、電気工事とは別の社会人経験を評価していただけたことが就職につながりました。そのきっかけを作ってくれたのがポリテクセンターでした。私のようにキャリアチェンジを考えている方は、指導員の先生や就職支援アドバイザーさんに、自分の思いや何がしたいのか、これまでの経験などを伝えて、相談していくことが重要だと感じます。